

団体名		公益財団法人 武蔵野市国際交流協会				
①	指 標 名	在住外国人支援事業への外国人参加促進			目 標 値	日本語学習の支援、多言語による各種相談、留学生の社会参加の促進等の事業への外国人参加者拡大に努める。(対前年度増)
	過 去 の 実 績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位: 人)	—	941	1,308	MIA外国人支援事業にかかる外国人の延べ参加者数。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目				(2) 事業評価の導入と事務事業の見直し	
	設 定 理 由 等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 ・在住外国人支援事業のうち、外国人の参加者数を指標とする。				
取 組 内 容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・日本語学習の支援、多言語による各種相談、留学生の社会参加の促進等の事業への外国人参加者を増やすため、会員の拡充にもつながるように広報を強化する。					
②	指 標 名	流動比率の適正化			目 標 値	流動比率の前年度比減
	過 去 の 実 績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位: %)	466.4	372.5	321.7	平成28年度決算で東京都から指摘されている。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目				(1) 経営健全化の確保	
	設 定 理 由 等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 ・「武蔵野市財政援助出資団体现在方検討委員会報告書(平成26年5月)」の72ページ、74ページに記載されているとおり、流動比率が高いことで必要以上のストックを生じている。また、東京都の立ち入り検査でも、公益目的事業がいわゆる「収支相償」を超えた剰余金を生じさせていると指摘されたことから、流動比率の適正化を指標とする。				
取 組 内 容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・予算編成や予算執行時、決算見込み時に収支バランスがとれるよう、チェックを強化していく。					
③	指 標 名	MIA事業へのボランティアの参加促進			目 標 値	MIAの事業活動に欠かせないボランティアの拡大に努める。(対前年度増)
	過 去 の 実 績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位: 人)	—	353	364	語学ボランティア、日本語交流員、留学生むさしのファミリーの合計	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目				(6) 組織・職員数等の適正化と目的・目標達成に向けた効率的運営の推進	
	設 定 理 由 等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 ・MIAの行う事業のほとんどはボランティア(基本的にはMIA会員)がその重要な役割を果たしており、職員では対応できない多くの部分を担っている。限られた職員数で充実した内容の事業を行うためには市民をはじめとする多様な人材の活用が欠かせない。そこで、より広い分野に知識や経験を持った意欲あるボランティアの拡大を図ることとする。				
取 組 内 容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・MIAのボランティアの拡充を図るため、様々な事業やイベントなどを通じてMIAの紹介を行い、ホームページなどでの募集などを強化していく。					